



11	樽門遺跡	鎌倉	倉	現地表面から約1mで遺構面を検出し、鎌倉時代の集落跡と考えられています。
12	蓮明寺	室町	町	永正三年(1506)善保の建立と伝えられます。
13	恋ノ段	戦国	国	享禄元年(1528)大友義鑑知行預ヶ状によれば、小河中務少輔に「鱒坂庄之内鯉檀」の三町が預け置かれています。
14	古賀城跡	戦国	国	筑紫上野守築城で、家臣岩崎麟可の居城です。
15	天満神社			八丁島の氏神。御供納を執り行っています。
16	八丁島遺跡	鎌倉	倉	現地表面下1.3mで中世の遺構検出しました。弥生時代中期の遺物も出土しています。
17	一里塚跡	江戸	戸	一里塚が設置されたのは、『米府年表』によれば、寛延三年(1750)のことであり、城下から宮ノ陣渡しを経て八丁島に至る間には五郎丸にもう一基置かれていました。

■貴重な指定文化財たち■

No.	遺跡の名前	指定区分・指定日	こんな文化財です
18	宮ノ陣の將軍梅 (市指定)	天然記念物 (昭和63年 2月24日 指定)	正平十四年(1359)後醍醐天皇の皇子である征西將軍懐良親王が、菊池、草野ら宮方の軍勢を率い、南下してきた少弐の率いる足利方の軍勢と筑後大保原で戦った際、この地に懐良親王が陣を張ったことが、「宮ノ陣」の地名の由来となり、親王自ら戦勝を祈って手植えしたとの伝説があります。
19	地蔵来迎図板碑 (県指定)	有形文化財 考古資料(昭和33年4月3日指定)	明治2年(1869)の神仏分離に際し、高良山愛宕神社の奥の院から国分寺に移されたものです。板状自然石の表面に地蔵菩薩来迎像を線刻しています。
20	八丁島の御供納 (市指定)	無形民俗文化財(昭和60年6月26日指定)	由来については明らかではありませんが、旧霜月15日に行われてきた「収穫祭」と「おかねの恩返し」・「菊姫物語」の伝説にまつわる魔払いの行事が一緒になったものと思われる。

■宮ノ陣校区の歴史年表■

時代	西暦	三潯・犬塚・西牟田校区のできごと	日本のできごと
旧石器	20000		狩り・漁労・採集等で生活する
	10000	筑後川流域に沖積平野が形成される	土器や弓矢を使い始める
縄文	紀元前	このころ八丁島遺跡に集落が営まれる。	稲作が伝わる
	紀元後		
弥生	200		倭国大乱
	300		卑弥呼が邪馬台国を治める
古墳	500	太郎原遺跡に集落が営まれる。	古墳がつくられ始める
	600		筑紫君磐井の乱(527) 仏教伝来(538)
飛鳥			群集墳が盛んに造られる
奈良	700		大化の改新(645) 白村江の戦いで大敗北(663) 筑紫大地震(679) 平安京に都を移す(710)
	900	条里制による田圃の区画整理が行われる。	筑後国府・国分寺がつくられる 平安京に都を移す(794)
平安	1100	樽門・八丁島遺跡に集落が営まれる。	
	1300		鎌倉幕府の成立(1192)
室町	1400	大保原の合戦(1359)	室町幕府の成立(1336)
	1500		応仁の乱(1467)
安土桃山	1600		豊臣秀吉の天下統一 江戸幕府の成立(1603)
江戸	1800		
	1800	宮ノ陣神社創建(1889) 久留米市に合併(1958)	明治維新(1868)
明治以降	1900		
	2000		